

令和2年度第1回 国土交通省大阪航空局 総合評価等に関する委員会  
審議概要

開催日及び場所	令和2年5月26日（火） 書面開催
委員	委員長 古阪 秀三（立命館大学客員教授） 委員 山内 直人（大阪大学大学院国際公共政策研究科教授） 委員 鎌田 敏郎（大阪大学大学院工学研究科教授）
内容	・ 審議事項：市場化テスト（終了プロセス）実施状況 ・ 報告事項：令和元年度総合評価方式実施状況
委員からの 意見	意見
	別紙【議事要旨】のとおり

【議事要旨】委員からの意見

審議事項：市場化テスト（終了プロセス）実施状況

○空港土木施設維持修繕工事

確保すべき要求水準が満足されており、円滑な運営及び運航の安全性の確保が図られている。一方、本業務の特殊性から1者応札が続いており、現在の総合評価方式の運用の仕方等を見直す時期ではないかと思慮される。

○航空交通管制機器等保守請負

確保すべき要求水準が満足されており、円滑な運営及び運航の安全性の確保が図られている。一方、本業務の特殊性から1者応札が続いており、現在の総合評価方式の運用の仕方等を見直す時期ではないかと思慮される。

○航空灯火施設維持工事

確保すべき要求水準が満足されており、円滑な運営及び運航の安全性の確保が図られている。一方、本業務の特殊性から1者応札が続いており、現在の総合評価方式の運用の仕方等を見直す時期ではないかと思慮される。

○有害鳥類防除業務請負

確保すべき要求水準がおおむね満足されており、基本的には航空の安全と円滑な運航の確保ができています。残された課題を解決すべく、今後も、より一層、鳥衝突防止対策について検討を進めていただきたい。

報告事項：令和元年度総合評価方式実施状況

○特になし

以 上